

財政公表



平成29年度決算のポイント

過去最大の歳出決算額(一般会計)

一般会計 当初予算	平成26年度当初予算 1,732億円	平成27年度当初予算 1,762億円	平成28年度当初予算 1,862億円	平成29年度当初予算 1,916億円	平成30年度当初予算 1,892億円
	平成26年度との比較 → 30億円増 130億円増 184億円増 160億円増				
一般会計決算	平成26年度決算 1,764億円	平成27年度決算 1,813億円	平成28年度決算 1,879億円	平成29年度決算 1,979億円	4年間で 504億円増

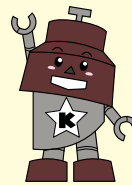
税収確保の成果

収納率を平成25年度末の90.6%から毎年着実に伸ばし、昨年に引き続き過去最高の税収を確保

	平成26年度当初予算	平成27年度当初予算	平成28年度当初予算	平成29年度当初予算	平成30年度当初予算
市税	879億円	903億円	914億円	917億円	943億円
収納率(予算時)	89.4%	91.2%	92.3%	93.8%	95.3%
	平成26年度との比較 → 24億円増 35億円増 38億円増 64億円増				
市税	平成26年度決算	平成27年度決算	平成28年度決算	平成29年度決算	4年間で 161億円増
収納率(決算時)	913億円	918億円	939億円	952億円	95.6%
収納率(決算時)	91.5%	92.5%	94.2%	95.6%	

地方債の増加を抑制し、一般会計決算に対する地方債残高の割合を年々減少

	平成26年度決算	平成27年度決算	平成28年度決算	平成29年度決算
地方債残高	1,466億円	1,425億円	1,431億円	1,485億円
地方債残高/決算額	83.1%	78.6%	76.1%	75.0%



上記のほか、市が返済すべき土地開発公社の借入金を縮減

平成24年度末の約460億円から、平成29年度末の約128億円と、5年間で332億円の大縮減を図りました。

みなさんからの税金や国・県からの支出金などは、どのくらい入りどのように使われたのでしょうか。奥ノ木市長就任時の平成26年から平成30年度までを比較しながら、平成29年度の決算状況をお知らせします。

平成29年度会計別決算額

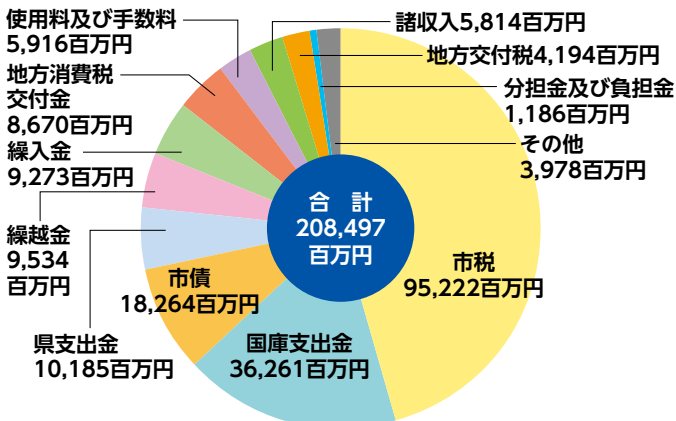
会計種別	歳入	歳出
一般会計	2,084億9,672万9,487円	1,979億4,926万8,741円
特別会計(12会計)	1,513億5,243万6,625円	1,502億5,033万1,544円
企業会計(2会計)	323億3,338万1,410円	363億8,349万3,110円

※企業会計歳入不足分は、内部留保資金(減価償却費など)等で補填

一般会計決算額の内訳 (単位:百万円)

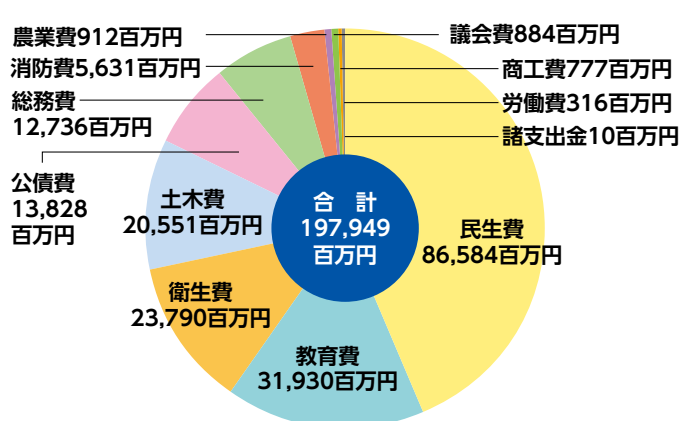
歳入 2,084億9,700万円

税収確保に努め、市制施行以来、最大の収納額となった市税は、前年の939億円と比べ約13億円の増、基金を積極的に有効活用したため繰入金は約83億円の増、全体で約110億円の増となりました。



歳出 1,979億4,900万円

保育所の運営費や整備等のため民生費は約27億円の増、川口市立高等学校の整備等のため教育費は約15億円の増、火葬施設や保健所関連施設等の整備のため衛生費は約53億円の増、歴史自然公園等の整備のため土木費は約30億円の増となりました。



3大プロジェクトの推進

- 新庁舎建設事業(平成30年1月1期棟着工)
→9億1,100万円

- 川口市立高等学校建設事業
(平成30年4月開校)
→76億4,500万円

- 川口市めぐりの森・
赤山歴史自然公園(イイナパーク川口)整備事業
(平成30年4月開設(公園は一部開園))
→47億7,400万円(川口市めぐりの森)
→13億6,900万円(赤山歴史自然公園)



選ばれるまちの実現

- 防犯カメラの設置(市設置累計70台、町会自治会設置累計331台)
→市設置1,200万円、町会自治会設置費補助3,600万円
- 防災ハンドブック作成→2,000万円
- 民間保育所等施設整備に対する補助
(認可施設:147施設9,095人→162施設9,742人)
→8億8,600万円
- 放課後児童クラブ開室時間延長
(全52小学校の終了時間:18:30→19:00)
→1,800万円
- 医療センターの拡充(診療体制強化・高額医療機器導入)
→2億3,600万円
- 川口市保健所の開設準備
→9億2,200万円



地域経済の強化・好循環の創出

- 市産品フェア2017の開催(出展者116社・団体、来場者42,948人)
→6,700万円

平成29年度予算 主な事業の決算額

社会資本・公共施設の整備

- 耐震診断結果を受けて公共施設の改築を実施
(平成29年度完成)

- 新郷たたら荘
→1億9,500万円
- 保育所(上青木西、芝南、新郷、南平、朝日西)
→18億4,900万円
- 公民館(上青木、芝南)
→15億1,100万円



- (平成29年度着工)

- 仲町たたら荘→7,700万円
- 仮称仲町東保育所→1億2,200万円
- 仮称産業労働会館→3,800万円
- 仮称婦人青少年会館→2億500万円
- 市営前川住宅→2億300万円

- 橋りょうの新設
里上青木線橋りょう新設(SKIP橋)
→5億5,700万円



- 東川口駅周辺浸水対策事業
→4,200万円

- 鉄道駅ホームドア整備費補助事業
→1,800万円

その他の施策

- 青木町公園総合運動場
陸上競技場第3種公認
取得のための走路等改
修工事



- (平成29年度完了)
→1億9,000万円

- グリーンセンター開園50周年関連事業
→7,800万円

一般会計の決算額を市民1人あたりでみると...

- 民生費** 高齢者・障害者・児童・生活困窮者に対する福祉など、市民の安定した社会生活を保障するための経費
- 教育費** 幼稚園・小学校・中学校・高等学校、図書館・公民館・科学館・スポーツセンターなどに要する経費
- 衛生費** 生活習慣病予防対策や予防接種などの保健事業、環境対策およびごみ収集・焼却など市民の衛生的な生活環境を保持するための経費
- 土木費** 道路・河川・公園などの維持・整備および都市計画・再開発などのまちづくりに要する経費
- 公債費** 市債(市の借金)の償還費
- 総務費** 全般的な管理事務、企画調整、財政・財務管理、財産管理、戸籍、統計、課税・徴収および選挙に要する経費

